

**TORO®**

# 後ローラ用スクレーパーキット

## Reelmaster® 5010シリーズ用カッティングユニット

モデル番号 107-3280

### 取り付け要領

**注** 前後左右は運転位置からみた方向です。

## 取り付け

### 付属部品

すべての部品がそろっているか、下の表で確認してください。

内容	数量	用途
右スクレーパーブラケット	1	
スクレーパのロッド	1	
左スクレーパーブラケット	1	キットを取り付けます。
フランジロックナット3/8"	4	
フランジロックナット5/16"	4	

### キットを取り付ける

1. カッティングユニットを、平らなテーブルに置く。
2. 各ローラー ブラケットをサイド プレートに固定しているフランジロックナット2個とワッシャー2個を取り外す(図1)。ボルトは外さないこと。

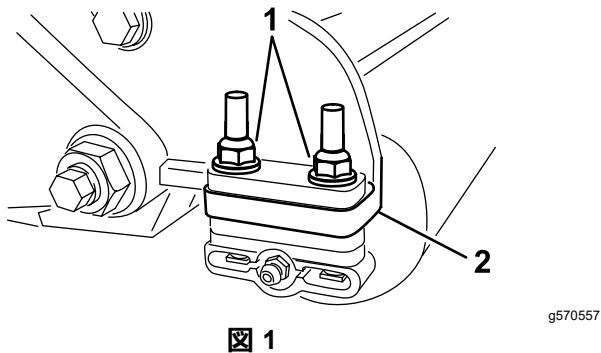


図1

1. ローラーの両端を固定しているロックナットとワッシャーを取り外す
2. サイドプレートの取り付けフランジ

3. 適切なスクレーパーブラケット(右または左)を、フランジ ロックナット2個(5/16")とワッシャー2個を使って各ローラー ブラケットに取り付ける。ブラケットは図3のように組み付ける。ローラーがローラーブラケットにしっかりと固定されるようにする。

**注** より高い刈り高さで作業する場合、サイドプレート取り付けフランジの上から1/4"のスペーサー

を取り外し、サイドプレート取付フランジの下に再配置する必要がある場合があります。より低い刈り高さで作業する場合、サイドプレート取り付けフランジの下から1/4"のスペーサーを取り外し、サイドプレート取付フランジの上に再配置する必要がある場合があります(図2)。スクレーパーが常に上部に配置されるようにします。

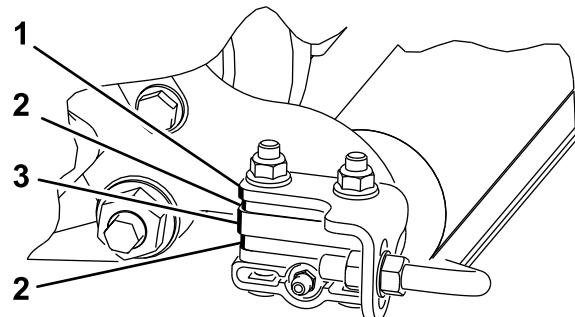


図2

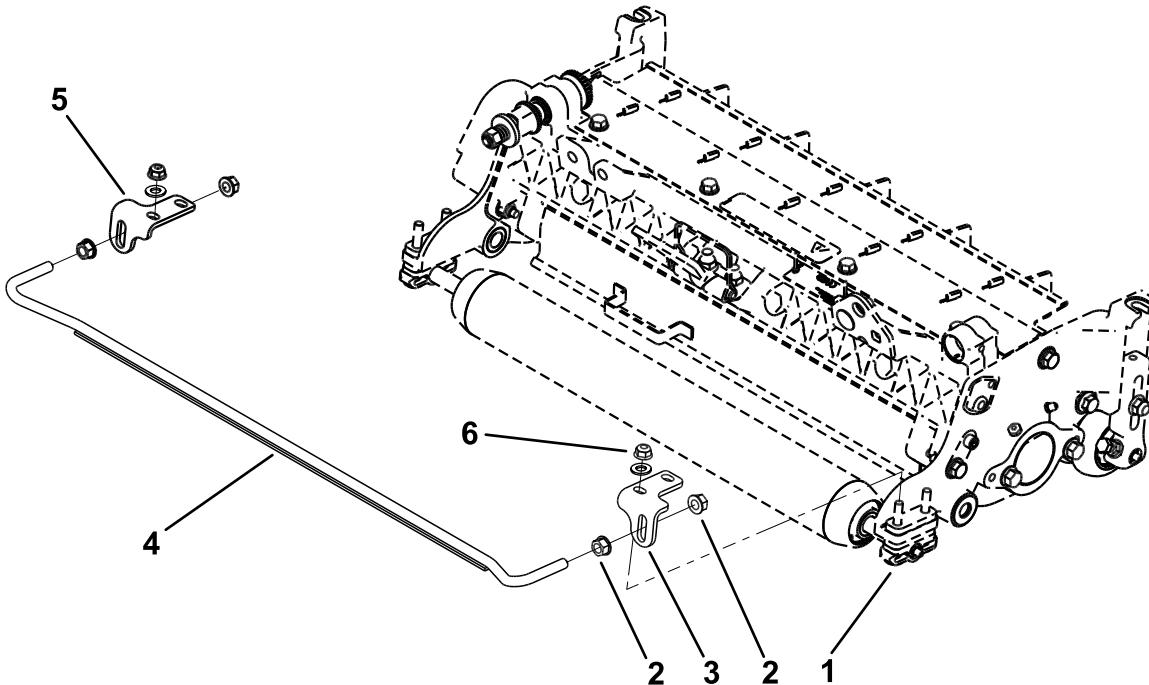
1. スクレーパーブラケット
2. 1/4"スペーサー
3. サイドプレートの取り付けフランジ
4. スクレーパのロッドの各端部に、フランジロックナット3/8インチを、図3のように取り付ける。
5. スクレーパーブラケットにスクレーパロッドを入れ、フランジロックナット3/8インチ2個で図3に示すように仮止めする。



6. ロックナットを調整して、スクレーパーバーとローラーの間が0.815mmになるようにします。バーの底部と水平面との間の距離は、刈り高さよりわずかに高くする必要があります。
7. スクレーパのバーとローラおよび床面が平行になっていることを確認する。

**注** スクレーパが正しく取り付けられていれば、バーの底部がターフにちょうど触れる状態となります。

8. 各ボルト類を締め付ける。



g570559

図 3

- |                   |                 |                    |
|-------------------|-----------------|--------------------|
| 1. カッティングユニット     | 3. 右スクレーパーブラケット | 5. 左スクレーパーブラケット    |
| 2. フランジロックナット3/8" | 4. スクレーパのロッド    | 6. フランジロックナット5/16" |